

福岡県とハノイ市の協力による
ワンヘルスの推進に関する共同宣言

2024 年 10 月にハノイ市代表団が日本を訪問した機会に、日本国福岡県とベトナム社会主義共和国ハノイ市は、強固な友好協力関係を確認するとともに、ワンヘルスの推進に関する協議を行った。

新型コロナウイルス感染症をはじめとする人と動物双方に感染する「人獣共通感染症」は、様々な要因が複雑に関係し、野生動物が持っている病原体が人に感染するようになったと言われている。

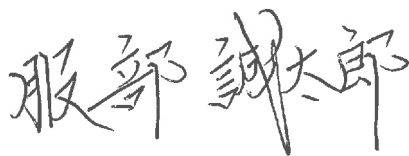
この多岐にわたる問題に対応するため、福岡県とハノイ市（以下、「両者」という）は、人と動物の健康と環境の健全性を一つと捉えるワンヘルスの推進に協力することに同意する。

併せて、両者は、ともにワンヘルスを推進していくため、人材育成や普及啓発など連携して取り組む分野を見出し、具体的に進めていくためのさらなる覚書の締結に向けて、協議を行うことを確認する。

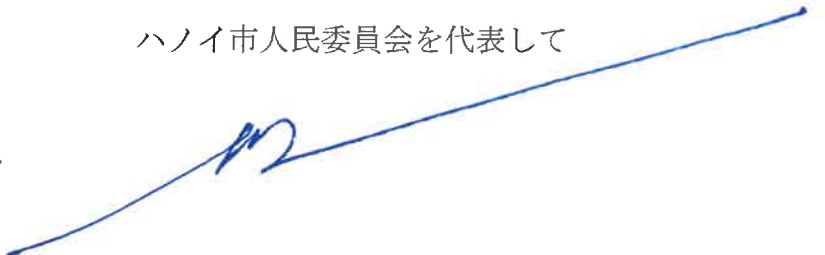
本共同宣言は、2024 年 10 月 18 日に日本国福岡県で署名され、日本語、英語、ベトナム語の 3 か国語で作成される。本共同宣言は署名と同時に発効し、2024 年から 2027 年までの 3 年間有効とする。なお、言語の解釈に相違がある場合は、英語版の解釈を優先する。

福岡県を代表して

ハノイ市人民委員会を代表して



福岡県知事
服部誠太郎



ハノイ市人民委員会委員長
チャン・シー・ティン